

介001	項目名	介護給付費準備基金積立金	
予算書項目	介護給付費準備基金積立金	ページ	65
年度	H29		
所属名	福祉部 高齢社会課		
会計名	介護保険費特別会計		
款	積立金		
項	積立金		
目	積立金		
(単位:千円)			
補正前額	205		
要求額	229,231		
総務部長段階査定額	229,231	その他財源の内訳	
市長段階査定額	229,231	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	229,231
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	229,231	
	一般財源	0	
	計	229,231	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】介護保険係 0857-20-3452 【10次総の施策体系】1304 【事業の経過及び背景】平成28年度繰越金精算によるもの。 【事業の目的及び効果】平成28年度介護給付費の事業費確定による介護保険料収入額及び基金繰入金の充当残額を平成29年度に繰り越して介護給付費準備基金に積立てを行い、介護給付費の急増等不測の事態に備えることにより、介護保険事業の安定的な運営を行う。 【事業の内容】 <基金積立金内訳> 介護保険料充当残 227,858,245円 基金繰入金充当残 681,935円 保険料延滞金 691,000円 ※その他財源のその他は、前年度繰越金。			

介002	項目名	国庫支出金等過年度分(介護給付費等)	
予算書項目	国庫支出金等過年度分還付金	ページ	65
年度	H29		
所属名	福祉部 高齢社会課		
会計名	介護保険費特別会計		
款	諸支出金		
項	償還金及び還付加算金		
目	償還金		
(単位:千円)			
補正前額	1		
要求額	425,204		
総務部長段階査定額	425,204	その他財源の内訳	
市長段階査定額	425,204	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	425,204
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	425,204	
	一般財源	0	
	計	425,204	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】介護保険係 0857-20-3452 【10次総の施策体系】1304 【事業の経過及び背景】平成28年度繰越金の精算を行うもの。 【事業の目的及び効果】平成28年度介護保険給付事業の事業費確定により、国庫補助金、県補助金、社会保険診療報酬支払基金交付金の充当残額を返還する。 【事業の内容】 <国庫負担金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 3,068,854,327円 - 2,935,034,320円 = 133,820,007円(A) <県負担金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 2,490,806,443円 - 2,396,823,484円 = 93,982,959円(B) <支払基金交付金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 4,791,002,000円 - 4,593,600,571円 = 197,401,429円(C) 返還額計(A) + (B) + (C) = 425,204,395円 ※その他財源のその他は、前年度繰越金。			

介003	項目名	国庫支出金等過年度分(地域支援事業等)	
予算書項目	国庫支出金等過年度分還付金	ページ	65
年度	H29		
所属名	福祉部 地域包括ケア推進課		
会計名	介護保険費特別会計		
款	諸支出金		
項	償還金及び還付加算金		
目	償還金		
(単位:千円)	補正前額 0		
要求額	80,683		
総務部長段階査定額	80,683	その他財源の内訳	
市長段階査定額	80,683	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	80,683
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	80,683	
	一般財源	0	
	計	80,683	
行財政改革課処理欄			
事業の概要	<p>【問合せ先】企画連携係 0857-20-3449</p> <p>【10次総の施策体系】1304</p> <p>【事業の経過及び背景】平成28年度繰越金の精算を行うもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】平成28年度地域支援事業の事業費確定により、国庫補助金、県補助金、社会保険診療報酬支払基金交付金の充当残額を返還する。</p> <p>【事業の内容】</p> <p><国庫補助金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 159,662,920円 - 106,951,748円 = 52,711,172円(A)</p> <p><県補助金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 79,831,460円 - 53,475,873円 = 26,355,587円(B)</p> <p><支払基金交付金> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 14,203,000円 - 12,587,412円 = 1,615,588円(C)</p> <p>返還額計(A)+(B)+(C)=80,682,347円</p> <p>※その他財源のその他は、前年度繰越金。</p>		

介004	項目名	一般会計へ繰出	
予算書項目	一般会計へ繰出	ページ	65
年度	H29		
所属名	福祉部 高齢社会課		
会計名	介護保険費特別会計		
款	諸支出金		
項	繰出金		
目	一般会計へ繰出		
(単位:千円)	補正前額 0		
要求額	108,268		
総務部長段階査定額	108,268	その他財源の内訳	
市長段階査定額	108,268	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	108,268
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	108,268	
	一般財源	0	
	計	108,268	
行財政改革課処理欄			
事業の概要	<p>【問合せ先】介護保険係 0857-20-3452</p> <p>【10次総の施策体系】1304</p> <p>【事業の経過及び背景】平成28年度繰越金の精算を行うもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】平成28年度介護給付費及び地域支援事業費の事業費確定による一般会計繰入金の充当残額等を返還するもの。</p> <p>【事業の内容】</p> <p><介護給付費充当分> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 2,148,374,000円 - 2,055,518,620円 = 92,855,380円(A)</p> <p><事務費充当分> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 254,359,000円 - 244,279,259円 = 10,079,741円(B)</p> <p><低所得者保険料軽減分> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 30,358,000円 - 31,034,115円 = △676,115円(C)</p> <p><地域支援事業費充当分> 平成28年度収入済額 額確定額 返還額 68,185,000円 - 62,178,865円 = 6,006,135円(D)</p> <p><地域支援事業手数料分> 過年度分収入額 手数料 2,600円 (E)</p> <p>返還額計(A)+(B)+(C)+(D)+(E)=108,267,741円</p> <p>※その他財源のその他は、前年度繰越金。</p>		

介005	項目名	安心ホットライン事業費
------	-----	-------------

予算書項目	地域自立生活支援事業費	ページ	65
-------	-------------	-----	----

所 属 名
福祉部 地域包括ケア推進課

年度	H29
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	地域支援事業費
項	任意事業費
目	その他事業費

(単位:千円)

補正前額	11,589
------	--------

要求額	2
-----	---

総務部長段階査定額	2
-----------	---

市長段階査定額	2
---------	---

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2
一般財源	0
計	2

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	2

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 地域支援係 0857-20-3453	
【10次総の施策体系】 1302	
【事業の経過及び背景】 平成28年度利用料について、誤徴収が明らかになったため返還するもの。	
【事業の目的及び効果】 平成28年度利用料の徴収誤り金を該当者に返還する。	
【事業の内容・実績】 安心ホットライン事業は、利用者が随時（24時間・365日）通報や相談ができるように、簡単な操作で通報できる機器を設置するとともに、適切なアセスメントを行う専門的知識を有するオペレーターを配置し、通報があった場合に緊急車両の出動要請や協力員への連絡などを行う福祉サービスである。 平成28年度利用料の徴収誤り金を該当者に返還する。 平成28年度 1件 1,800円（300円×6か月分）	
※その他財源のその他は、前年度繰越金。	